

## 【お写ん歩で花撮り楽しむ廣瀬さん 元気ハツラツオ気カンパツ】

3月13日午後3時20分頃のこと。東急多摩川線下丸子駅側の大田区民プラザ前でとある写真展の看板が眼に入る。「みるはな写真くらぶ第5回作品展」『花たちの囁き』とあり、その日が最終日（16時まで）だった。

「残り一個です」とか「あと10分で終了」なんて殺し文句に弱いのか・・・ついつい覗いてしまった。

それほど広くない展示室に掛けられている写真の中、「元気ハツラツオ気カンパツ」・・・いいですねえ、と囁いたら、写真を撮影した当の本人さん登場。というか、受付で応対して頂いた方だった。

「ハツラツ、カンパツのカタカナがシャレてますね」と言って、自己紹介をする。

「写真撮って、ダジャレ交じりエッセイを書いているので、そこで使いたいのですが・・・」と申し出ると、「はい、どうぞ。構いません」と快諾を頂く。という次第でニッコリのグータッチでした。

写真を添えてメールを送ると早速に返事が届きました。iPhoneからとは、早いですねえ。

「今日は、ご来場をありがとうございました。拳で触れ合うのも、他生の縁でしたね。私が、散歩しながら写真を撮る表現を「お写ん歩」と言ったら、友人がそれ頂きますと言ったりしました。特に私には専売特許がありませんので、今回の出会いもお使い下さい。

明日も楽しい1日になりますように♥」（廣瀬敏之さん）

「お写ん歩」とシャレる廣瀬さんと会えて、「お写落日記」を書くことができるのは、はなはな（甚だ？）嬉しい限りです。

**お写ん歩で花の囁き聞えれば シャッターもまた囁くように**

**あの頃の花への御礼手紙なり さてこの頃はメールになるのか**

## 【お写ん歩でネイルサロンをふと見れば お客ゆったり寝入るサロンか】

お写ん歩ご近所をぶらぶらしながらダジャレネタになりそうなものを探してはスマホでパチリを続けている。

**その1 近所のネイルサロン**

お客は椅子にゆったり寝ている感じだ。そうか、寝入るサロンなのかと笑ってしまう。

**その2 これもご近所池上梅園**

2, 3月は無休の上、65才以上なら無料にて観梅できる。恙なく観梅を終えて、近所のあんみつ屋の前を通れば、「本日売り切れました」の表示あり。そうか、「完売」なのか。ということで「観梅」そして「完売」か。



**お写ん歩でネイルサロンをふと見れば お客ゆったり寝入るサロンか**

**観梅を楽しむ頃よ春弥生 されど願うは日々の完売**

**池上の商店街の願いとは 春の観梅日々の完売**

お写文字短文 習作 (江戸時代 いろは判じ絵 風味)

野本浩一

伝笑鳩の読者だった新潟魚沼市・永林寺の故佐藤住職が書き送ってくれた「鮭鮫鱈鯉(酒冷めたら来い)」を振り返っていたとき、魚の画像が使えると思った。ということで、遊んでみました。江戸時代の「いろは判じ絵」の現代バージョンみたいかも。



鮭鮫鱈鯉 酒冷めたら来い

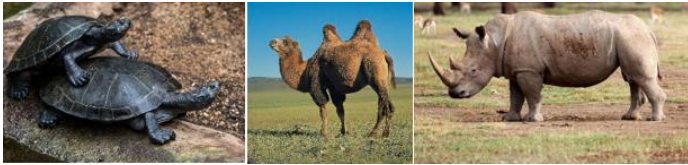


鯉鰯鱈鯉 (恋言わしたら華麗) これは以前、遊んだ短文。画像処理した次第。



鱈鰯鯉 (キスあさります) これも同様、以前の作品です。ちょっときわどいかな。

今回は他にも出来そうということで、・・・。



このナゾナゾの問題は「サイとラクダとカメがそろって買い物にきた？ナニを買いたかったでしょう？ でした

亀駝犀 カメラ下さい これは子ども向けなぞなぞからの連想。



目白コンドル鳥鴨 目白混んどるから巢鴨



桜犀鱈海星象蚊鯛 桜咲いたら人出増加たい

その昔、緑魔子という女優がいました。今、高貴な真子さんもいます・・・が。



鱈鋤海鼠鯉鮫鱈酒 キス好きな魔子恋冷めたら酒